

(第1回登米市上下水道事業運営審議会 資料)

登米市下水道事業の概要について



登米市は、北上川、迫川などが流れ、また、白鳥やガンなどが飛来するラムサール条約湿地の伊豆沼・内沼をはじめ、その他大小の湖沼群があり、人や多くの生き物に豊かな恵みを与える「水の里」となっています。

このことから、市章を中心に、水面に広がる波紋をモチーフとしたマンホール蓋としています。



登米市上下水道部

下水道の整備による公共用水域の水質保全に努めています

登米市の下水道の歴史は、旧米山町による昭和63年の米山町西野地区での供用開始を皮切りに下水道の普及が進み、現在では公共下水道で5処理区、農業集落排水処理施設で26地区(処理施設は24施設)、その他の地区では合併処理浄化槽を整備し、汚水进行处理しています。

汚れた水を綺麗な状態に戻して河川などへ放流することで、住みよいまちづくりに貢献するとともに、登米市の豊かな自然環境の保全にも繋がっています。

公共下水道処理施設

施設名	所在地
① 佐沼環境浄化センター	迫町佐沼大字大前47-2
② 迫中樞ポンプ場	迫町佐沼字光ヶ丘1-1
③ 大関浄化センター	東和町米谷字荒谷48-3
④ 豊里浄化センター	豊里町三番江2
⑤ 津山浄化センター	津山町柳津字平形5-1
※石越浄化センター	石越町東郷大新田14-2

※石越浄化センターは現在所有する施設であるため、施設のデータは掲載しておりません。

市内のマンホールの例



① 登米市のマンホール



② 旧迫町のマンホール



③ 旧中田町のマンホール



④ 旧南方町のマンホール



⑤ 旧登米町のマンホール

このほかにもいろんな種類のマンホールがあるよ！

登米市下水道事業キャラクター
【水守(みもり)さん】



農業集落排水処理施設

施設名	所在地
① 新田地区農業集落排水処理施設	迫町北方字権ノ浦74-1
② 茂葉地区農業集落排水処理施設	迫町新田字新茂葉64
③ 米川地区農業集落排水処理施設	東和町米川字新四十田31-1
④ 石森地区農業集落排水処理施設	中田町石森字西田15-2
⑤ 宝江地区農業集落排水処理施設	中田町宝江新井田字兼田91-2
⑥ 新小路地区農業集落排水処理施設	中田町浅水字新田250-2
⑦ 弥勒寺地区農業集落排水処理施設	中田町上沼字新中下4-1
⑧ 長谷終末処理場	中田町浅水字新大明神16-2
⑨ 大泉地区農業集落排水処理施設	中田町上沼字新八幡前23-1
⑩ 鶴波浄化センター	豊里町福沢268-2
⑪ 上谷地区農業集落排水処理施設	豊里町上谷地533-2
⑫ 西野地区農業集落排水処理施設	米山町西野字新五反口155
⑬ 桜岡地区農業集落排水処理施設	米山町桜岡上待井300-1
⑭ 後小路地区農業集落排水処理施設	米山町西野字中島135
⑮ 中津山地区農業集落排水処理施設	米山町中津山字平岡642-1
⑯ 桜岡第二地区農業集落排水処理施設	米山町桜岡東新田25-5
⑰ 町吉田地区農業集落排水処理施設	米山町中道東78-4
⑱ 普王寺地区農業集落排水処理施設	米山町字普王寺新沼田25-2
⑲ 平埴地区農業集落排水処理施設	米山町中津山字大岡919
⑳ 東千貫地区農業集落排水処理施設	米山町中津山字新東千貫162-2
㉑ 砥谷地区農業集落排水処理施設	米山町西野字新砥谷92
㉒ 新高石地区農業集落排水処理施設	南方町新高石の46-2
㉓ 畑岡地区農業集落排水処理施設	南方町新畑岡123-2
㉔ 沢田終末処理場	南方町沢田前32-3

①～⑤ 公共下水道処理施設 ①～⑥ 農業集落排水処理施設
①～⑥ 公共下水道区域 ①～⑥ 農業集落排水区域
—— 旧町域界

公共下水道1処理区 特環公共下水道4処理区 農業集落排水26地区 浄化槽整備事業2事業

登米市の下水道整備状況及び処理施設

	処理区名	整備計画	処理方式	処理場
公共下水道	迫処理区	整備中	分流式	佐沼環境浄化センター
特定環境保全 公共下水道	豊里処理区	整備中	分流式	豊里浄化センター
	津山処理区		分流式	津山浄化センター
	米谷・錦織処理区		分流式	大関浄化センター
	迫川処理区		分流式	石越浄化センター(流域下水道:宮城県管理)
農業集落排水	迫町 2地区	整備完了	分流式	2施設
	東和町 1地区	整備完了	分流式	1施設
	中田町 6地区	整備完了	分流式	6施設
	豊里町 2地区	整備完了	分流式	2施設
	米山町 11地区	整備完了	分流式	10施設
	南方町 4地区	整備完了	分流式	3施設
	計 26地区	整備完了	分流式	計 24施設
特定地域生活排水	市内全域		合併浄化槽	設置基数2,057基 ※R5決算統計
個別排水	豊里・南方地区	整備完了	合併浄化槽	設置基数 132基 ※R5決算統計

登米市の下水道事業の概況

○本市の下水道は、公共下水道事業、農業集落排水事業、浄化槽整備推進事業により、地域の実情に応じた事業手法で整備を進めてきました。

○下水道普及率(汚水処理人口普及率)は、平成17年の合併当初は62.3%でしたが、下水道の整備が進むとともに向上し、令和5年度は85.6%となっています。

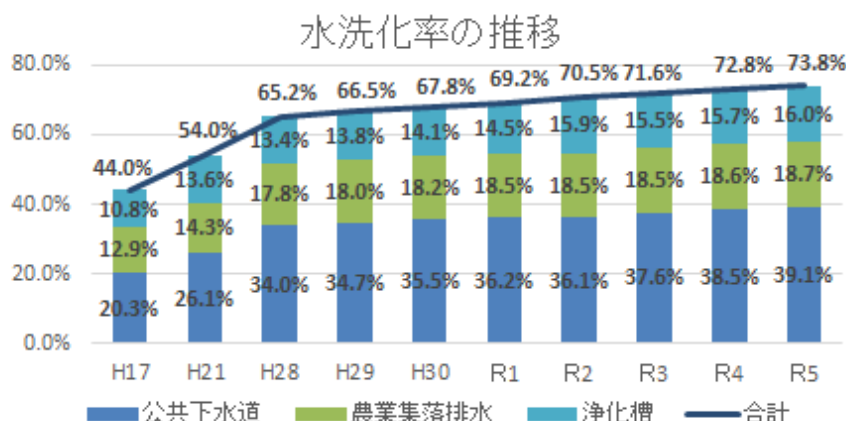
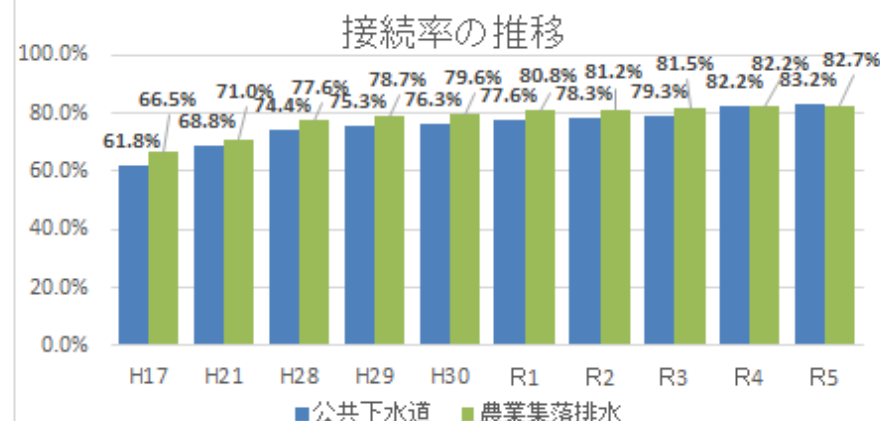
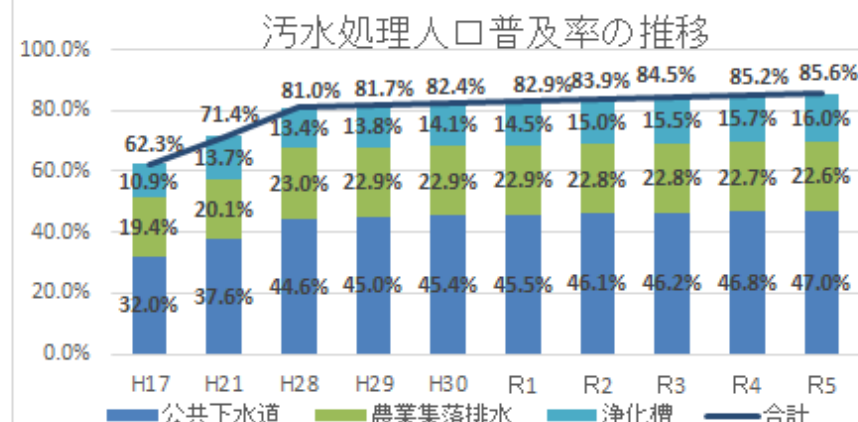
登米市の下水道普及率、水洗化率及び接続率

現状 (R5年度末現在)

汚水処理人口普及率 **85.6%**

水洗化率 **73.8%**

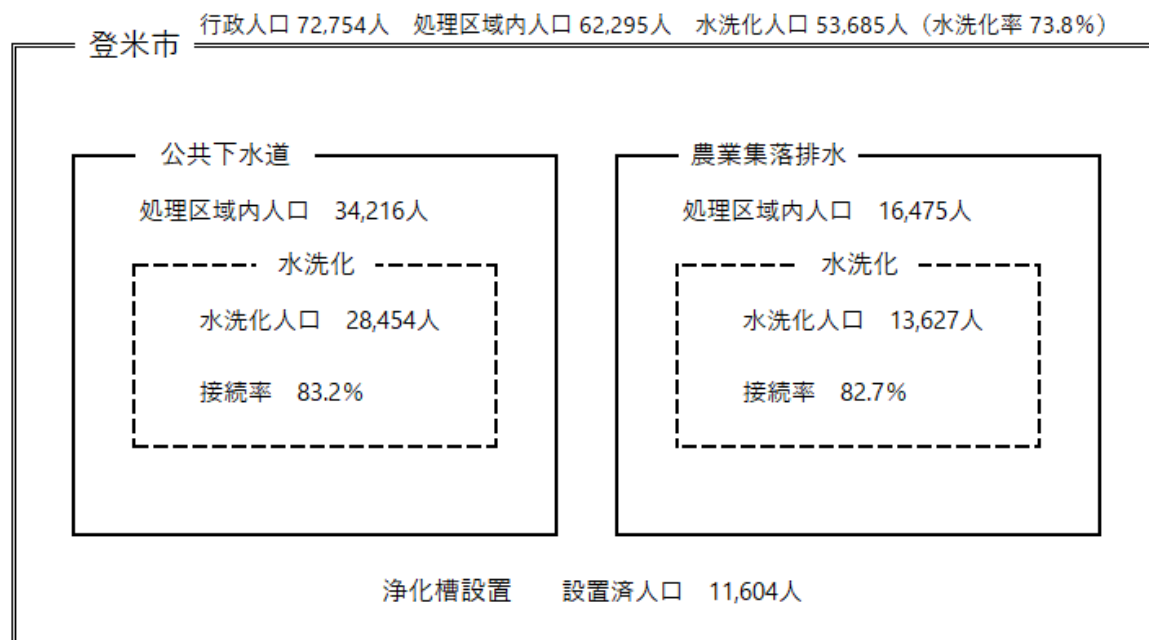
行政人口 72,754人
処理区域内人口 62,295人
水洗化人口 53,685人



(令和5年度末現在)

区分	処理区域内 (設置済)人口	汚水処理人口 普及率	水洗化人口	水洗化率	接続率
公共下水道区域	34,216人	47.0%	28,454人	39.1%	83.2%
農業集落排水区域	16,475人	22.6%	13,627人	18.7%	82.7%
浄化槽設置	11,604人	16.0%	11,604人	16.0%	－%
計	62,295人	85.6%	53,685人	73.8%	－%

【 区域イメージ図 】



【行政人口】

住民基本台帳の人口

【水洗化人口】

下水道処理区域内人口のうち、水洗化が完了している人口

【汚水処理人口普及率】

市の全人口に対して、各処理区域内の人口の割合

【処理区域内人口÷行政人口×100】
(浄化槽は設置済人口)

【水洗化率】(汚水衛生処理率)

市の全人口に対して、実際に排水設備等を設置し、下水道を利用している人口の割合

【水洗化人口÷行政人口×100】

【接続率】

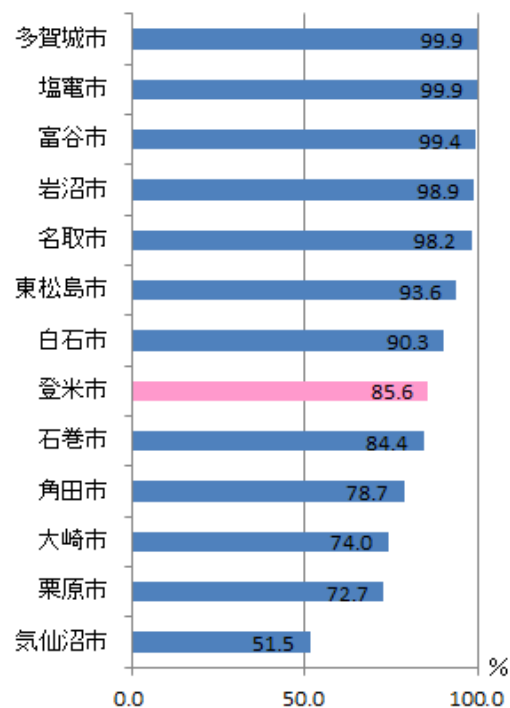
処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して、下水道に接続している人口の割合

【水洗化人口÷処理区域内人口×100】

県内13市との比較(仙台市除く)

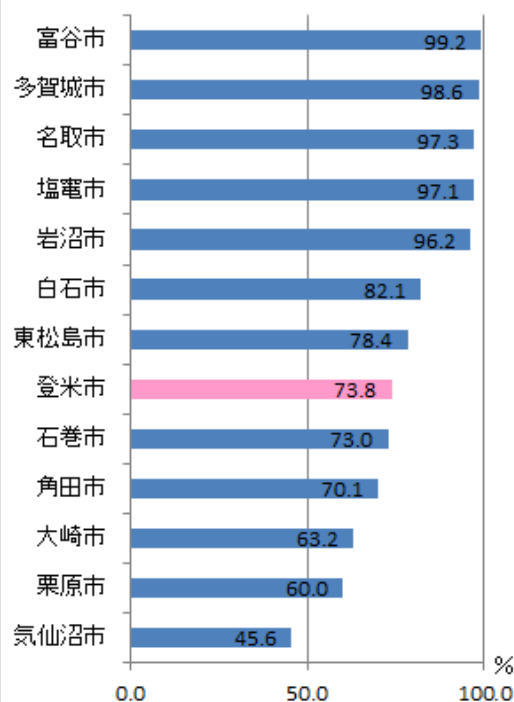
※他市は令和4年度

汚水処理人口普及率



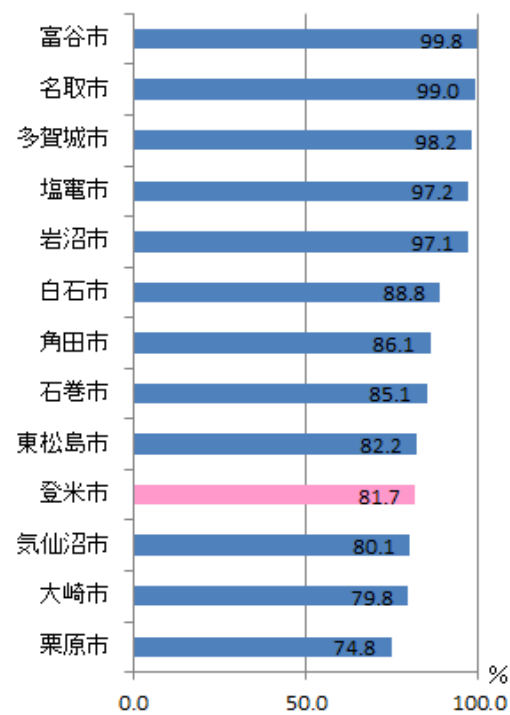
※塩竈市、多賀城市、富谷市は農業集落排水を含まない

水洗化率



※塩竈市、多賀城市、富谷市は農業集落排水を含まない

接続率

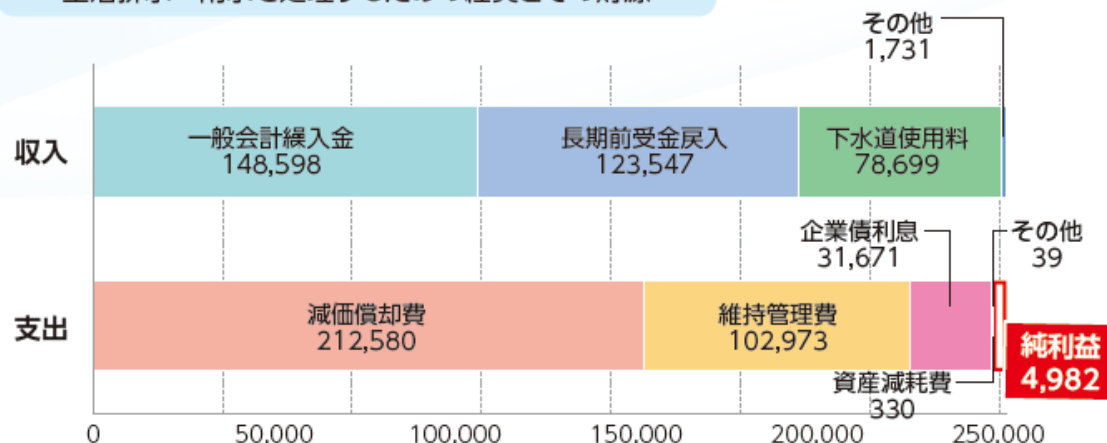


※浄化槽は除く。

令和5年度決算状況

収益的収支（消費税抜き）単位：万円

生活排水・雨水を処理するための経費とその財源

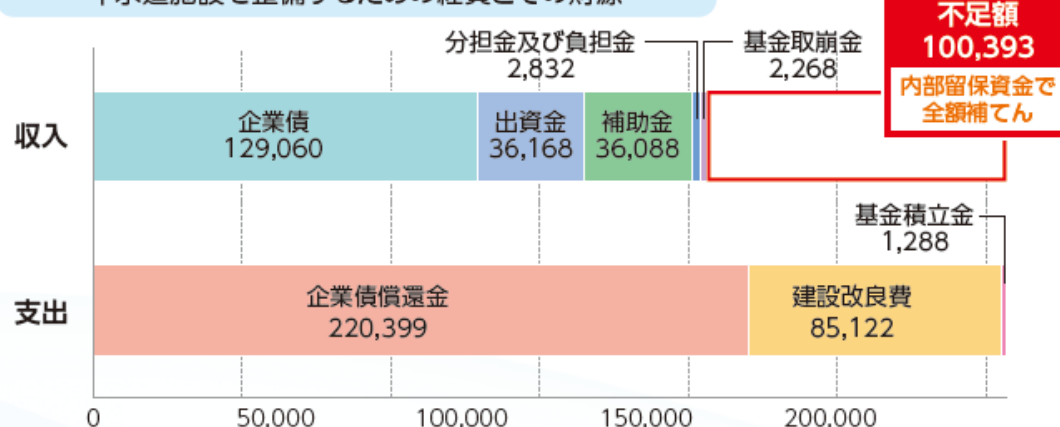


下水道使用料は、前年度より4,527万円増加しましたが、収入全体の22%に留まり、多くを一般会計からの繰入金に依存している状況です。

支出は、資産の減価償却、維持管理費の縮減により減少しているものの、施設統廃合の協議を進めるなど、環境に適した資産管理を進めてまいります。

資本的収支（消費税込み）単位：万円

下水道施設を整備するための経費とその財源



汚水管や佐沼大東地区雨水排水路の整備などを行いました。

下水道事業は多くの資産（処理施設など）を抱えており、多くは企業債を財源としています。

当年度の返済額は22億399万円と、支出の70%以上を占めています。

収入と支出の差額10億393万円は、内部留保資金で全額補てんしました。

県内市との下水道使用料比較表

県内14市の比較
令和6年10月1日現在、1カ月あたり20m³使用した場合、県内で1番高い使用料となっています。

(単位:円)

(税込)

